認定権者記載欄

様式第5-(イ)-②

K=(A) 0 (1) (E)		
中小企業信用保险法領	第2条第5項第5号の規定による認定申請書(1	(−②))
		· • ·
	<i>‡</i>	車 月 日
板倉町長 様	-	г л ц
似启则女 饻		
	申請者	
	住 所	
	氏 名	印
私は、業(注	2) を営んでいるが、下記のとおり、	(注3)
「生じているため 経営の安定にす	 支障が生じておりますので、中小企業信用保険活	* 第2条第5項
第5号の規定に基づき認定される。	ようわ願いします。	
	記	
売上高等		
B-A	主たる業種の減少率	%
B ×100	全体の減少率	%
A:申込時点における最近3	か月間の売上高等	
	<u>主たる業種の売上高等</u>	F
	全体の売上高等	Е
B:Aの期間に対応する前年の	の3か月間の売上高等	
	主たる業種の売上高等	F
	全体の売上高等	Е
	年間の売上高等が最も大きい事業)が属する業種(主力	
種)が指定業種である場合でを を満たす場合に使用する。	<u>あって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が</u>	<u>'認定基準</u>
これ、アンスを表しています。	: / D 土 棒 类 大 类 八 籽 あ 伽 八 籽 来 日 し 伽 八 籽 类 呑	

- (注2)には、主たる事業が属する業種(日本 標準 産業 分類の 細 分類番号 と細 分類業 種名) を 記載。
- (注3)には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連 保証の申込みを行うことが必要です。
- ※最近3か月とは、申請日より最大で6か月前から起算して3か月とする。

認第 号

> 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

年 月 日から (注) 本認定書の有効期間: 年 月 日まで

認 定 者 名 板倉町長

印

申請者名		
田話石名	•	
<u> </u>		

(表1:事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

当社の主たる事業が属する業種は

(※1)

業種(※2)	最近1年間の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
企業全体の売上高	円	100%

※1:最近1年間の売上高が最大の業種名(主たる業種)を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2:業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

(表2:最近3か月の売上高)

主たる業種の最近3か月の売上高【A】	
(月~ 月)	円
企業全体の最近3か月の売上高【A'】	
(月~月)	円

(表3:最近3か月の前年同期の売上高)

主たる業種の最近3か月の前年同期の売上高【B】		目の前年同期の売上高【B】	
(月~	月)	円
企業全	企業全体の最近3か月の前年同期の売上高【B'】		
(月~	月)	円

(1) 主たる業種の減少率

$$\frac{\text{[B]} \qquad \text{PI} - \text{[A]} \qquad \text{PI}}{\text{[B]} \qquad \text{PI}} \qquad \times 100 = 9\%$$

(2)全体の減少率

$$\frac{\text{[B']}}{\text{[B']}} \frac{\text{[H - [A']]}}{\text{[B]}} \times 100 = \%$$

(注) 認定申請にあたっては、主たる業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等 (例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など) や、上 記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。